

《記載例》

様式第1号（第3条関係）

太字部分を記載してください。

令和 5 年 10 月 1 日

伐採及び伐採後の造林の届出書

伐採の始期の90～30日前で提出する。

椎葉村長 様

【森林の所有者】【立木の伐採の権限を有する者】【造林の権限を有する者】が法人の場合は、名称及び代表者の氏名を記入する。

【森林の所有者】

住 所 椎葉村大字下福良 1762 番地 1
氏 名 森 林 太 郎 (印)
電話番号 0982-67-3111

次のとおり森林の立木を伐採したいので、森林法第10条の8第1項の規定により届け出ます。

1 森林の所在地

椎葉村	大字	下福良	字下福良	1111-2番地
(林小班: 10-ア-100)				

【立木の伐採の権原を有する者（伐採する者）】

住 所 椎葉村大字下福良〇〇〇番地
氏 名 森 次 郎 (印)
電話番号 0982-67-0000

1 伐採の計画

伐 採 面 積	伐採面積 1.00ha(うち人工林 0.90ha、天然林 0.10ha)		
伐 採 樹 種	スギ、クヌギ		
伐採齢(樹種別)	スギ(40年生)、クヌギ(25年生)		
伐 採 方 法	主伐(皆伐)・択伐)・間伐	伐採率	100%
作 業 委 託 先	(株)〇〇林業		
集材・搬出方法	車両・架線 その他()	路網新設の有無	(有)幅員3m、延長100m)・無
伐 採 の 期 間 (年 次 別)	令和5年11月1日～令和6年1月31日(1.00ha) 令和〇年〇〇月〇〇日～令和〇年〇〇月〇〇日(0.00ha) 令和〇年〇〇月〇〇日～令和〇年〇〇月〇〇日(0.00ha)		

路網計画がある場合、搬出計画図の提出が必要。

伐採の期間が一年を超える場合、次年度別に伐採の計画を記載する。

2 備 考

(仲介者がいる場合、土地と立木の所有者が異なる場合は、仲介者または土地所有者の住所、氏名・連絡先を記入)

《裏面につづく》

【造林の権原を有する者（伐採後に造林をする者）】

住 所 椎葉村大字下福良 1762-番地 1
氏 名 森 林 太 郎 (印)
電話番号 0982-67-3111

1 伐採後の造林の計画

(※伐採方法が間伐の場合や伐採後に森林全部を森林以外に転用する場合は記入不要です。)

(1) 造林の方法別の造林面積等の計画

造林面積 (A + B)	1.00ha
人工造林による面積 (A)	0.90ha (うち植栽 0.90ha、人工播種 0.00ha)
天然更新による面積 (B)	0.10ha (うち萌芽更新 0.10ha、天然下種更新 0.00ha)
天然更新補助作業の有無	有 [地表処理 ・ 刈出 ・ 植込 ・ その他 ()] ・ 無

面積は、伐採後森林以外の用途に供される場合を除き主伐に係る伐採面積と一致する。伐採跡地が確実に更新される方法を選択する。

市町村整備計画に定める「植栽によらなければ的確な更新が困難な森林」の場合、人工造林を計画する。

(2) 造林の方法別の造林の計画

「チェックリスト」④造林の確認事項3を参考に記載する。

	造 林 期 間	造 林 樹 種 及 び 樹種別面積・本数	作業委託先	鳥獣害対策
人工造林 (植栽・人工播種)	～ R 6 年 4 月 R 8 年 3 月	スギ 0.90ha (2,250 本)	〇〇造林組合	防護ネット の設置
天然更新 (萌芽・天然下種)	～ R 6 年 4 月 R 11 年 3 月	萌芽 0.10 ha 下種 0.00 ha		対策無し
5年後において適確な更新がなされていない場合	～ R 11 年 4 月 R 13 年 3 月	0.10ha (500 本)		防護ネット の設置

(3) 伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途

太陽光発電施設の設置 0.40ha	伐採後の用途が森林外(転用)である場合、その用途を記載する。転用面積は1ha以下とする。
-------------------	--

2 適合通知書又は確認通知書の交付 (要) ・ 不要)

3 備考

作業路開設による支障木伐採

【記載要領】

届出書の記入や提出に当たっては、「伐採及び伐採後の造林の届出書チェックリスト」(様式第3号)を参照してください。

なお、権原を有する者以外が記入または届出を行う際は、権原を有する者からの委任状等を添付してください。